

学校だより No.11 令和6年2月号 流山市立南流山中学校

「卒業」の意味

能登半島地震から早くも1ヶ月。生徒会の呼びかけで始まった募金活動においては、多くの皆様方にご協力いただきました。集まった額はもとより、短期間であったにもかかわらず、子ども達の呼びかけに即座に応じて協力してくださった皆様の温かい思いが嬉しく、心からありがたく感じました。

報道では、輪島市と珠洲市、そして流山市の姉妹都市、能登町の中学生の合計約400人が、集団で金沢市等の公共施設に集団避難しているとのこと。南流中に通う子ども達と同年代の中学生達がどんな思いで親元を離れ生活しているのか、残った子ども達もどんな思いで友達と別れたのか考えると胸が痛みます。流山の地で、こうして学校という施設の中で、安心して生活できることの幸せをかみしめつつ、被害に遭われた方々、とりわけ小中学生へのできる限りの支援の方法を考え、実行しなければならないと強く思います。また、厳しい寒さのなかで不自由な避難生活を余儀なくされている皆様に、一刻も早く平穏な日常が戻ることを改めてお祈りしたいと思います。

3年生の卒業までひと月余りと迫るなか、この1月までに3年生のうち46名の進路が決定しました。それぞれの努力を讃えるとともに、残りの中学校生活でも一層の頑張りを期待するところです。そして、これから本番を迎える多くの3年生には最大級のエールを送りたいと思います。今後の人生の新たなスタート地点に立つこの時期。ここで改めて「卒業」とか「修了」の意味を考えたいと思います。

中学校の「卒業」とは言うまでもなく、義務教育の全課程を「修了」することです。15歳という年代は一時代前くらいまでは、大人の扱いでしょうが、今の時代では18歳の成人を前に、大人「的」な扱いが徐々になされていく感じでしょうか。それでは我々「大人」が、中学校を卒業する「子ども」達にこれだけは身につけてほしいと願っていることは一体何でしょうか。本校の場合、それこそが学校教育目標にもある「笑顔信頼 自立」の「自立」にあたると思います。

『竜馬がゆく』『国盗り物語』『坂の上の雲』などの歴史小説で知られる作家の司馬遼太郎(1923-1996)が、子ども向けに書いた初の随筆に『21世紀に生きる君たちへ』という短編があります。司馬氏が自らの余命を悟った晩年、小学校6年国語の教科書用に書き下ろしたこの作品には、次のような箇所があります。

「(前略)君たちは、いつの時代でもそうであったように、自己を確立せねばならない。自分にきびしく、相手にはやさしく。という自己を。そして、すなおでかしこい自己を。21 世紀においては、特にそのことが重要である。21 世紀にあっては、科学と技術がもっと発達するだろう。科学・技術が、こう水のように人間をのみこんでしまってはならない。川の水を正しく流すように、君たちのしっかりした自己が、科学と技術を支配し、よい方向に持っていってほしいのである。(後略)」

小学生に向けて書いた短編ですが、私にはこの文章は今を、21世紀を生きる我々全員へのメッセージに思えてなりません。ICTが普及し、AIが人間の役割に取って代わる時代となっても、司馬氏が言うところの「自己を確立」すなわち「自立」した人間こそが、善悪・真偽・価値・信念といった心のフィルターを持って、自分の言動を決定し、実行していく必要があるということです。

子ども達の成長にとって何がベストなのかを探りながら、そして、「卒業」時にどんな子どもになってほしいのか、強い信念を持って我々「大人」も勉強し、成長し続けなければならない。

日本の未来は、私達大人が子ども達へどう関わっていくのか、どんな言葉を投げかけていくのか、どんな姿を見せていくのかにかかっています。

流山市立南流山中学校 校 長 宮本 信一

1年生百人一首大会開催!!







1月11日(木)1年生の百人一首大会が体育館で開催されました。それぞれのグループに分かれて熱心に札を探していました。取り札を覚えている生徒たちは、上の句が詠まれるとすぐに大きな声で「ハッイ!!」と言って札を取っていました。表彰式も行なわれ、仲間の健闘を讃える姿がありました。日本の伝統文化の一つとして、これからも親しんでいってほしいです。

全国学校給食週間~全校で給食の映像が放送されました~

1月24日~30日は

全国学校給食週間





1月23日(火)~26日(金)の給食中のお昼の放送で、給食に関する映像が流れました。 全国での給食の始まりから、給食の大切さ、給食がどのようにつくられているかについて映像で見て、給食委員長の佐内くんが調理員の梅本チーフに感謝を述べました。これからも、給食を楽しみ、感謝しながら食べることを願います。

日時	行 事 予 定	最終下標	交時刻
1日(木)	1年生職業人講話・3年生願書とりまとめ	16:45	
2日(金)	3年生学年末テスト	16:45	
5日(月)	3年生を送る会優先期間(帰りの会45分)	17:00	
6日(火)	3年生千葉公立出願1日目・3年給食なし	17:00	
7日(水)	部活動休養日・ 千葉公立出願2日目	15:30	
8日(木)	千葉公立出願3日目	17:00	
10日(土)	1・2年生スタディーウィーク(~15日)		
12日(月)	振り替え休日		
14日(水)	1・2年生学年末テスト1日目	13:35	
15日(木)	1・2年生学年末テスト2日目・代表委員会	14:35	
16日(金)	部活動休養日	16:05	
19日(月)	第3回学校評価委員会	17:15	基本下校時刻
20日(火)	千葉公立入試1日目・1・2年生新校舎見学(午前)	13:00	47:15
	6年生半日入学(午後)・部活動休養日・3年給食なし		17.15 19日(月)~
21日(水)	千葉公立入試2日目・3年給食なし	17:15	19日(月//~
23日(金)	天皇誕生日		
26日(月)	部活動休養日・ 職員会議	14:20	
28日(水)	部活動休養日	16:05	

^{*3}年生は、入試等で下校時間が異なるので**進路だより**でご確認ください。